

『わたしはあなたを忘れない』 イザヤ書 49章7～16節 2017.5.14(母の日礼拝説教より)

『…たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。…』

イザヤ書49章15節

このイザヤ書の言葉に記される「母親の愛」を超えた、神の愛の本質に迫りたい！

❶ **神の愛を忘れた子たちの嘆き**…イザヤ書は神の裁きと救いを告げる。真の神に背いて偶像礼拝を続けてきた神の民は裁かれ、神殿は崩壊し、バビロン捕囚となる！しかし、その哀れな神の民に対して、真実な神は回復と復興を約束(7節)！しかし彼らは、神に立ち返るところか、自暴自棄へ！『主は私を見捨てた。主は私を忘れた(14節)』と。★あなたは、日々恵みの御声を聴き、希望に溢れているか？それとも、目の前の厳しい現実には神を見失い、嘆く日々？神がどんなに招いても(9節)、彼らは立ち返らなかった！ここに、神の最大の悲しみがあり、現代の教会の痛みがある。父なる神があなたを愛し、御子イエス様が身代りに罪を背負って死なれ、甦られ、あなたの受けるべき永遠の裁き(死)を滅ぼされた！このイエス様を自分の救い主として受け入れれば、神の怒りから救われる！とどんなに呼びかけても人々は来ない！

❷ **親の愛より深い愛、天地の創り主の愛**(15節)…①あなたの創り主は、母の胎に宿る前からあなたを知り(エレミヤ 1:5)、②あなたを、母の胎内で生まれ(詩篇 139:13～16)、③あなたの一生を、責任をもって導かれる(イザヤ 46:4)！私たちの生涯は、この真実な創り主の愛の中にある！この方は、一人一人を宝物のように愛し、片時も忘れず、永遠に変わらず、立ち返る者を何度でも、何度でも赦される！罪深い者が誘惑に負けない人生を歩めるとしたら、それは神の守りがあるから！迷いやすい者が正しい道を歩めるとしたら、それは神様が導かれるから！弱い者が信仰を捨てずに生涯を全うできるとしたら、神が憐れみ、あなたを見捨てなかったから！

❸ **絶対に忘れない愛の証**(16節)…神は民のことを『手のひらに刻まれた』という！しかも、「手のひら」は複数形(両手に刻んだ)！あなたを絶対に忘れないとの強い言葉！釘で貫かれた十字架のイエス様の両手を思い起こす。「あなたの城壁は、いつも私の前にある」とは、私たちの目の前にある悲惨な現実を、創り主なる神は、目の前に置き、心配し、必ず解決すると約束される！だから、「神は私を見捨てた」と2度と言うな！わたしの愛に希望を置け！と迫られる。

★あなたを愛し、決して忘れず、立ち返る者を何度でも赦す愛を知っておられるだろうか？現実には日々大変で悲惨でも、このお方を信頼して祈り、委ね、希望をもって「今」を生きておられるだろうか？